

富山高等専門学校		開講年度	令和05年度 (2023年度)		授業科目	環日本海諸国語ⅠA(中国語)	
科目基礎情報							
科目番号	0028			科目区分	一般 / 選択		
授業形態	授業			単位の種別と単位数	履修単位: 1		
開設学科	国際ビジネス学科			対象学年	1		
開設期	前期			週時間数	2		
教科書/教材	「LL中国語入門」大修館書店, 「中国語はじめての一步」白水社						
担当教員	星野 朱美						
到達目標							
(1) 目標							
①子音, 母音と簡単な単語の発音ができ, ピンインを見て発音ができるようになることを目指す。							
②発音を聞いて, 正確に発音記号を書き取れるようになることを目指す。							
③簡単な会話を聞き取れ, かつ, 正確に答えられるようになることを目指す。							
(2) 概要							
中国語に興味を持つような授業を行う。中国の文化, 習慣などを紹介する。中国語ピンインの習得を目的として, ピンインと漢字の書き方, 聞き取りの練習などを行う。各課終了ごとに, 理解度を把握するために小テストを実施する。							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安			標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1	正確に発音記号 (ピンイン) を読める			発音記号 (ピンイン) を見て, 大体発音ができる。		発音記号 (ピンイン) を見て, 発音ができない。	
評価項目2	発音を聞いて, 正確に発音記号を書き取れる。			発音を聞いて, 大体発音記号を書き取れる。		発音を聞いて発音記号を書き取れない。	
評価項目3	基本的な文法構造を理解し, 正確に和文中訳ができる。			基本的な文法構造を理解し, 大体和文中訳ができる。		基本的な文法構造を理解でない, 殆ど和文中訳もできない。	
学科の到達目標項目との関係							
ディプロマポリシー 3							
教育方法等							
概要	1) 目標 子音, 母音と簡単な単語の発音ができ, ピンインを見て発音ができるようになることを目指す。 (2) 概要 中国語に興味を持つような授業を行う。中国の文化, 習慣などを紹介する。中国語ピンインの習得を目的として, ピンインと漢字の書き方, 聞き取りの練習などを行う。各課終了ごとに, 理解度を把握するために小テストを実施する。						
授業の進め方・方法	・ 予習, 復習, 課題を前提とし, 講義を中心に進める。 ・ 1人1人の学生の発音を確認しながら講義を進める。						
注意点	<追認試験> 評価が50点に満たない者は, 願い出により追認試験を受けることができる。追認試験の結果, 単位の修得が認められた者にあつては, その評価を50点とする。評価方法および評価基準は本試験と同じとする。						
授業の属性・履修上の区分							
☒ アクティブラーニング		☐ ICT 利用		☒ 遠隔授業対応		☐ 実務経験のある教員による授業	
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	環日本海諸国語 (中国語) のオリエンテーション1				
		2週	環日本海諸国語 (中国語) のオリエンテーション1				
		3週	環日本海諸国語 (中国語) のオリエンテーション1				
		4週	第1課 (1)		・ シラバスの説明 ・ 母音(a,o,e)と子音(l,u)と音節の発音ができるようにする。		
		5週	第2課 (1)		母音(a,o,e), 子音(l,u, m)と音節の発音ができるようにする。		
		6週	第3課(1)		・ 母音(i,u), 子音(n,f)と音節の発音ができるようにする		
		7週	第5課 (1)		複合母音1, 有気音と無気音の発音ができるようにする 復習と確認テスト		
		8週	第6課 (1)		複合母音2の発音ができるようにする。		
	2ndQ	9週	第6課 (3)		復習と確認テスト		
		10週	第7課 (1)		複合母音3の発音ができるようにする。 テスト		
		11週	第7課 (3)		復習と確認テスト		
		12週	第9課 (1)		複合母音4の発音できるようにする。		
		13週	第9課 (3)		複合母音5の発音ができるようにする。		
		14週			総合復習		
		15週	期末試験		4週から14週までの講義内容について, 筆記試験及び口述試験を実施する。		
		16週	成績評価・確認		期末試験の成績確認		
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標			到達レベル	授業週

評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	小テスト	合計
総合評価割合	90	0	0	0	0	10	100
基礎的能力	90	0	0	0	0	10	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0